

# ガイドブック「会津だけの極上品」について

## ■発行主体

あいづ広域連携観光交流推進協議会（会長：市長）

## ■ねらい

このガイドブックは、会津に住んでいるからこそわかる「いいもの、本物」の情報を発信することで、「会津」の地域イメージの創造とよりいっそうの定着を図るとともに観光誘客の促進・強化を図るために作成したものです。

## ■概要

このガイドブックは、全会津17市町村の住民500人を対象に「地元の人が薦める本当にいいもの」をテーマにアンケート調査を行い、それら品目をまとめたものです。

これまでのように各市町村が個別に作っていたガイドブックとは一線を画し、会津をひとつの観光エリアととらえるとともに、日常から「極上品」にふれている地域住民が推薦する「本物」だけを集めたガイドブックとしています。

ガイドブックには、八つのカテゴリー別にアンケート結果で意見の多かった10位までの品目について掲載しています。なお上位3位までは、その品目にまつわる歴史や文化等も交えながら詳細に紹介しています。

このように、会津地域全体の「極上品」を一冊にまとめたガイドブックはこれまで無く、リーディングブックとして位置づけられる冊子です。（今回は7000部作成）

## ■冊子の構成

冊子名：「あいづだけの極上品」

ページ数：全24ページ

内容：「名物」「伝統工芸品」「郷土料理」「地酒」「米」「果物」「お菓子」「伝えたい会津の極上品（その他の極上品）」といったカテゴリー別に約90品目を紹介

## ■今後の展開

幅広く「極上品」による会津の地域イメージをPRしていくため、極上の会津キャンペーンを中心としながら、JRをはじめ東武鉄道や東日本高速道路などの主要な交通機関のサービス窓口（びゅう等の旅行商品取り扱い窓口、駅、サービスエリアなど）や首都圏の旅行エージェント、周辺の道の駅などの観光客が立ち寄る施設に配置するとともに、観光キャラバン等のPR活動においても活用していきます。